

日曜日礼拝順序

憩いの場

2018年9月16日 午前11時 南部チャペル

“信仰の手びき”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讚美	賛美歌1	“神のちからを ところよにたたえん”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	へブル人への手紙9章11-15節	
讚美	賛美歌217	“あまつましみず ながれきて”
説教	“祝福の大祭司”	Scroggins 由紀牧師
讚美	賛美歌368	“つとめいそしめ 花のうえの”
献金		下竹祐三郎兄
報告		
頌栄	541	
祝福		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時	礼拝後	南部チャペル
-------	-----	--------

“彼は‘だれかが手びきをしてくれなければ、どうしてわかりましょう’と答えた。そして、馬車に乗って一緒にすわるようにと、ピリポにすすめた。”(使徒行伝8章31節)

このところ、日本へ行くと以前にもまして外国からの観光客の存在が目につきます。ある時、上野の近辺を歩いていて、日本の古い家を改造したカフェがあったので入ろうとしたのですが、こういうところも外国人に最近人気があるようで人で埋まっていました。日本は英語が通じないというのがよくいわれることで、なぜここまで外国からの人が急に増えたのか、団体客だけでなく、2, 3人あるいは小さなグループで来ている人たちも多いので不思議でしたが、最近分かったのは、ネット、とくにユーチューブにより、旅行記を個人で配信している人たちの存在があるのです。彼らは動画を通して、日本の文化や習慣、はやっているカフェに至るまで、懇切丁寧に、自国の人たちに教えていますので、外国からの旅行者が日本に行き、それほど日本語がわからなくても、迷わずに歩けるわけです。

さて、このように何事においても指南、手びきというのは必要で、それによって日本だけでなく、各国の関心が高まっているのはいいことですが、私たちはクリスチャンとしても、もし誰かがイエスキリストにある救いについて、質問があれば答えられる準備が必要でしょう。使徒行伝に出てくるピリポとエチオピアの宦官の出会いも印象的です。ご聖霊によりピリポは、エチオピア人の宦官が馬車に乗って聖書を読んでいるところに導かれましたが、イザヤ書を読んでいる彼に、ピリポが読んでいることがお分かりですか、と聞くと、彼はこう答えたのです。誰かが手引きしてくれなければどうしてわかりましょう。そして、彼はピリポに馬車と一緒に乗っていっしょにすわるようにすすめました。ピリポの解き明かしにより、彼は主イエスを信じ、バプテスマを受けたのです。何を信じていいかわからずに生きている人たちが多いこの世にあり、救いを受けている私たちが、機会があるごとに、主イエスキリストによる魂の救いとその希望について、解き明かしをすることができますように、お祈りします。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、下竹博兄、下竹寛子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉、カレン語部の Pastor Roger など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

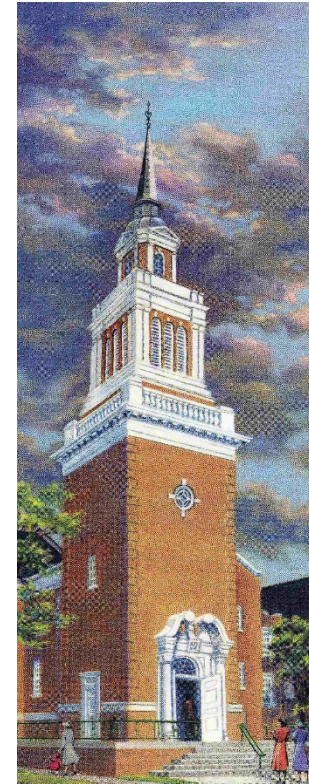
お知らせ

—本日はカレン語部の9周年を記念するランチが、Howel Hall にて午後12時30分より行われます。どうぞ皆さんご参加ください。

—9月30日は礼拝後、ランチ親睦会がもたれます。どうぞ皆さん、一品を持ち寄りご参加ください。

今週の讃美：御名を掲げて

<https://www.youtube.com/watch?v=Nk46TQAWNxU>



週報

第3689号

2018年 9月16日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org

発行: 2018年9月12日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ex. 26